



# JR 連合 NEWS

JRに集う  
すべての仲間の  
JR連合への  
総結集を！！

2022 年度

No. 32

2022年 9月21日

日本鉄道労働組合連合会

## JR 連合青年・女性委員会第31回定期総会

# 共につき進もう～全国の仲間と明るい未来へ～

9月10日、JR連合青年・女性委員会は、名古屋市において「第31回定期総会」を開催した。対面での議論の必要性を重んじて、総会委員については現地参集、傍聴者はリモート併用とする中で、全国各地から100名を超える青年女性組合員が参加した。



冒頭、幹事会を代表し、沖島裕章議長（JR西労組）が挨拶に立ち、安全の確立、組織の強化・拡大、政治参画への必要性、仲間づくりや連帯強化の重要性等、これまでの取り組みをふまえて運動への参画を熱く訴えた。JR連合の基本組織からは、荻山市朗会長、宮野勇馬企画局長（青年・女性委員会担当）と準備単組であるJR東海ユニオンより尾内裕昭中央執行委員長が出席し、連帯の挨拶を行った。

経過報告、2022年度活動方針案の提案の後、8名の委員から、安全や組織強化・拡大、政策課題、ユースラリー、地協・単組間交流の課題などについて活発に発言があった。JR北労組、貨物鉄産労の委員は、両単組を合わせて20名を超える新入社員ら青年女性組合員の加入があったことを報告、全国の仲間の激励に感謝するとともに、「JR連合の良さを広く知ってもらい、来年はこれ以上の成果を出したい」と力強い決意が示された。

幹事会答弁に続いて三浦寛顕事務長（JR東海ユニオン）が総括答弁し、活動方針とともに新役員体制も満場一致で承認され、活動を牽引する新たな幹事会体制が発足した。役員改選では、斉藤道子幹事（JR東海ユニオン）、大路弘美幹事（JR西労組）、鈴木教仁幹事（貨物鉄産労）が退任し、新たに角衣里香幹事（JR東海ユニオン）、三宅美花子幹事（JR西労組）、石塚大祐幹事（貨物鉄産労）が選出された。最後に沖島議長の団結ガンバローで「第31回定期総会」を締めくくった。

